【グリーンイノベーション基金事業／スマートモビリティ社会の構築】
別添５：電動車等費用積算資料作成チュートリアル

2022年4月15日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
省エネルギー部

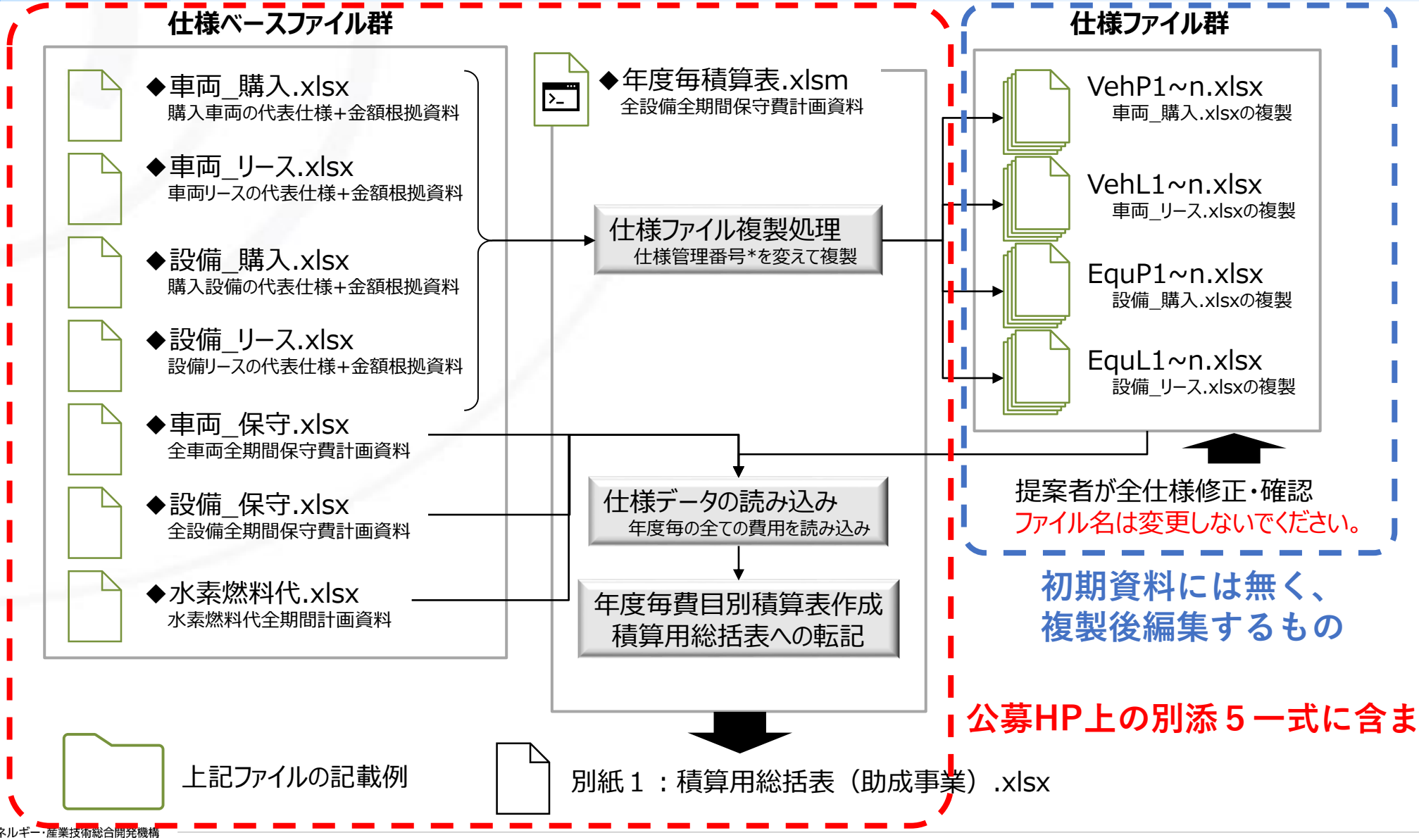
導入

はじめに

- 別添５：電動車等費用*積算資料一式（以下 別添５一式）はスマートモビリティ社会の構築プロジェクト（以下 本PJ）で調達する電動車について、以下の目的で提案時に作成・提出を求めている。
  - **電動車等費用の金額妥当性確認**
  - **電動車毎の助成対象費用と助成額の算出**
  - **全期間における電動車の調達計画の把握**
  - **別紙１：積算用総括表における電動車等費用の費目別積算表の作成**
  - **助成事業開始後の車両調達申請内容の妥当性確認**

＊助成事業における電気自動車・燃料電池自動車への置き換え費用及びその関連設備費用

別添５一式ファイル構成



別添５一式として提出するファイル

1. 仕様ファイル群

✓全期間で購入・リースする車両仕様ファイル　**VehP1~n.xlsx, VehL1~n.xlsx**

✓全期間で購入・リースする関連設備仕様ファイル　**EquP1~n.xlsx, EquL1~n.xlsx**

✓全期間の全車両の保守費　**◆車両_保守.xlsx**

✓全期間の全関連設備の保守費　**◆設備_保守.xlsx**

✓全期間の水素燃料代（※燃料電池自動車を調達する場合のみ）　**◆水素燃料代.xlsx**

2. 全仕様ファイル情報積算ファイル

全ての仕様ファイル作成後、**◆年度毎積算表ファイル**の「年度毎費目別積算表作成」処理を終えた状態のもの

※当該内容が転記された別紙１は別添５一式とは別に提出が必要です。

◆年度毎積算表ファイルでできること

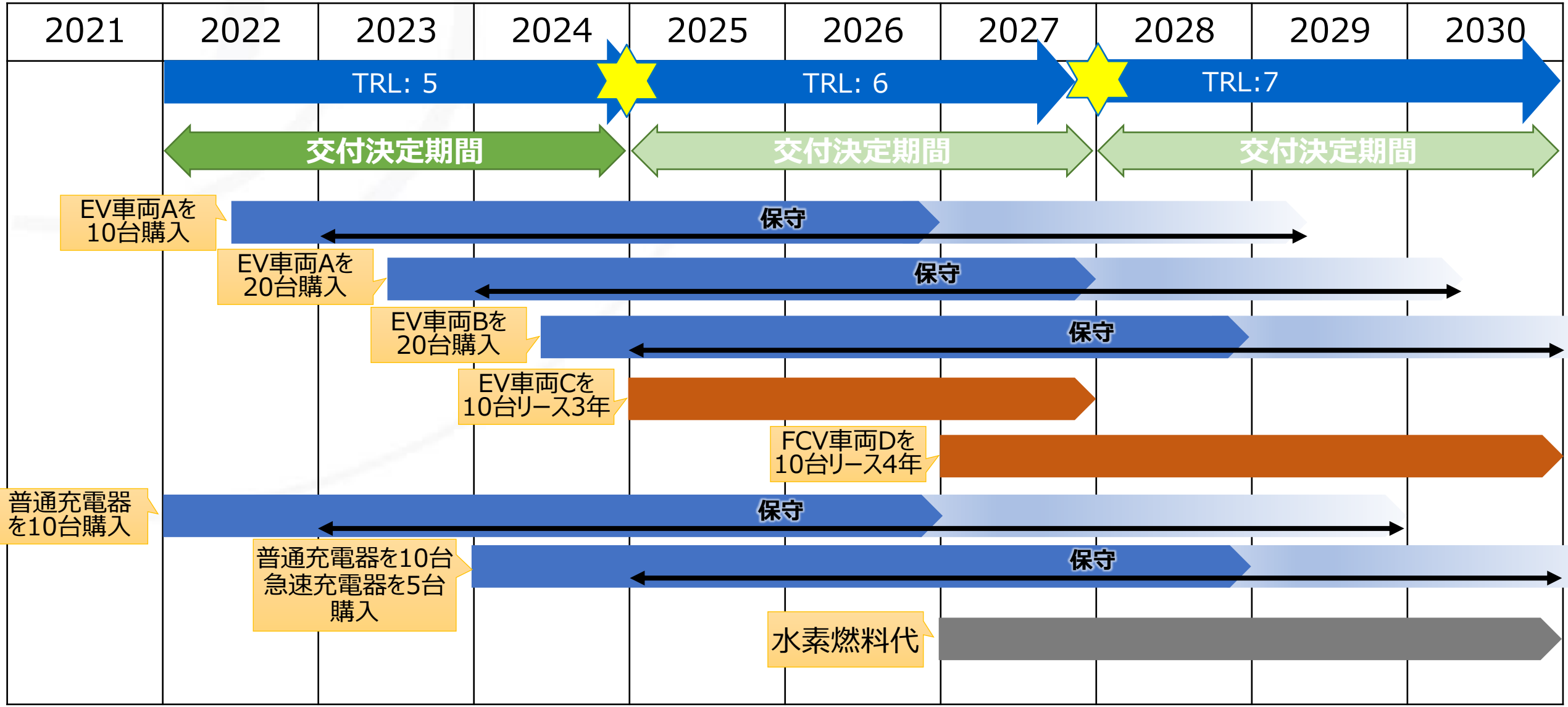
1. 仕様ベースファイルの複製
   - ✓◆車両_購入.xlsxをVehP1~n.xlsxとして複製。仕様管理番号は自動採番
   - ✓◆車両_リース.xlsxをVehL1~n.xlsxとして複製。仕様管理番号は自動採番
   - ✓◆設備_購入.xlsxをEquP1~n.xlsxとして複製。仕様管理番号は自動採番
   - ✓◆設備_リース.xlsxをEquL1~n.xlsxとして複製。仕様管理番号は自動採番
2. 仕様ファイルデータに含まれる費用積算に必要な情報の一括読み込み
   （ ◆年度毎積算表_全期間リストシートに読み込む）

   VehP1~n.xlsx, VehL1~n.xlsx, EquP1~n.xlsx, EquL1~n.xlsx,
   ◆車両_保守.xlsx, ◆設備_保守.xlsx ◆水素燃料代.xlsx
3. 別紙１：積算用総括表（助成事業）.xlsxに電動車等費用を一括転記

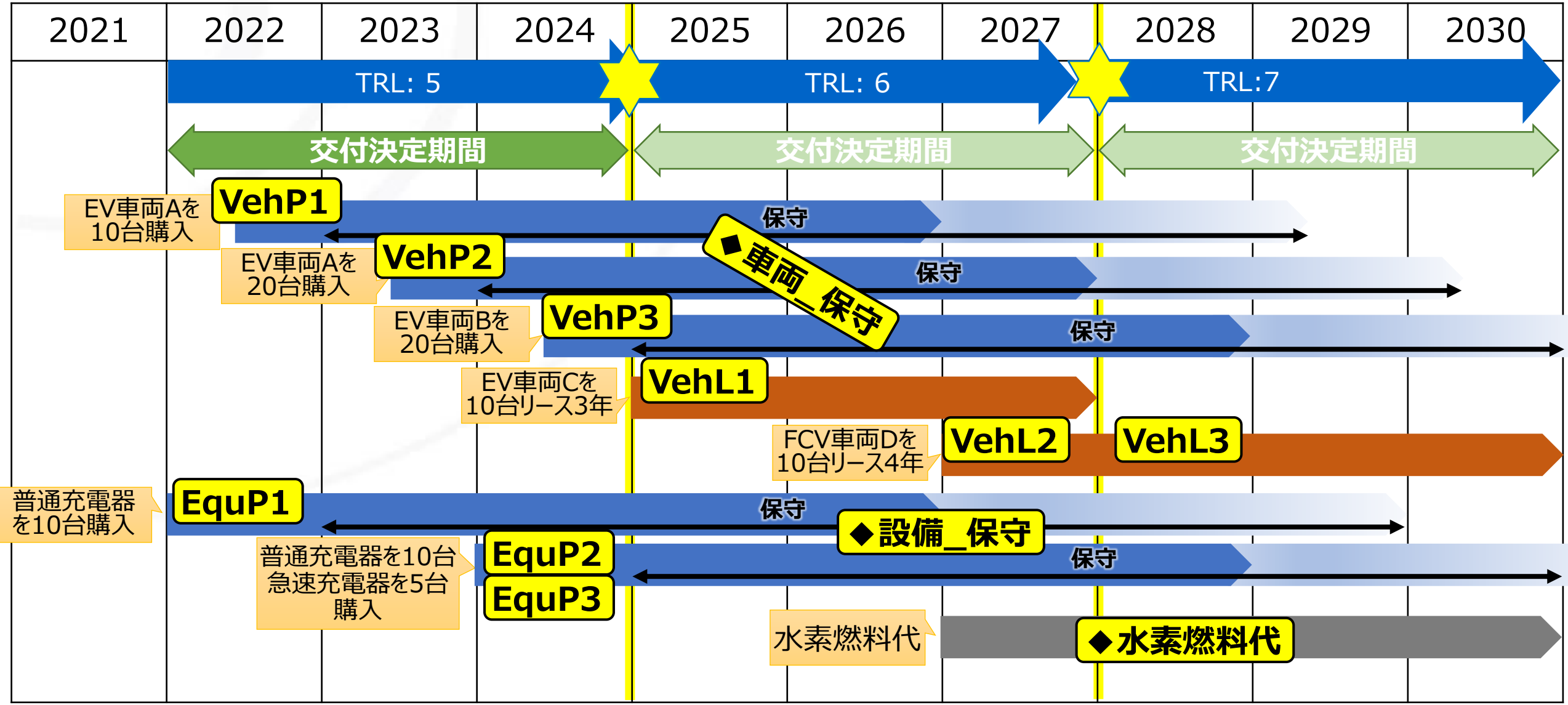
本編

ある事例を元に、処理の進め方を説明します。

事例①　車両運行者が提案者（助成先）の場合



この場合に作らなければいけない仕様ファイルは以下



VehP1~2ファイルの作成

2022年度に
EV車両Aを
10台購入

2023年度に
EV車両Aを
10台購入

NEDO

◆車両_購入_v2.xlsxを開いて、車両A情報を入力（黄色セルを埋める）

電動車等費用積算フォーマット（車両購入）

部は入力必須（プルダウン選択含む）。

提案事業者名	根戸株式会社		
購入年度	2022		
適用TRL	5	(選択)	補助率 2/3
車両購入仕様管理番号	1	(1,2,・・入力)	タクシー仕様
車種	旅客自動車（乗車定員10人以下）	(プルダウンにて選択)	
車種区分	タクシー（小型）	(プルダウンにて選択)	
自動車登録番号			
登録日（予定年月日）			
所有者			
車両運行者	助成先	(プルダウンにて選択)	

2022年度はTRL5

まずは１から

車両運行者は助成先

車両主要諸元	電動車		比較対象車*
メーカー名	根戸自動車		根戸自動車
車両名称	グリーンイノベーション		イノベーション
車両型式			
架装仕様	自動ドア、行燈、運賃メーター、	(冷凍車、バン等)	←
オプション仕様	無線、カーナビ		←
ナンバープレートの分類番号	5xx	(プルダウン選択)	5xx
全長		mm	
全幅		mm	

モデル名を記入

＊電動車と同等機能の非電動車

比較対象車については
公募説明資料P.47に記載

電動車とコンベ車の左記欄含めた詳細情報資料は、
「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として
シート名【車両情報貼付】に貼り付けてください。

VehP1~2ファイルの作成

2022年度に
EV車両Aを
10台購入

2023年度に
EV車両Aを
10台購入

◆車両_購入_v2.xlsxを開いて、車両A情報を入力（黄色セルを埋める）

電動車等費用対象項目					
1）電動車および比較対象車の車両本体購入費（架装含む）					
	電動車の車両購入費　合計			4,529,240	円／台
	車両本体購入価格（税抜）			4,000,000	
	架装費用（架装、データ取得用機器など）（税抜）			800,000	
	その他手数料（税抜）			50,000	
	自動車重量税		（助成対象外）	0	
	（軽）自動車税種別割		（助成対象外）	7,500	
	（軽）自動車税環境性能割		（助成対象外）	0	
	自賠責保険料		（助成対象外）	102,260	
	任意保険料		（助成対象外）	200,000	
	リサイクル料金		（助成対象外）	11,000	

全て税抜き額で
記入してください

比較対象車の車両購入費　合計			2,379,940	円／台				
車両本体購入価格（税抜）			2,000,000					
架装費用（架装、データ取得用機器など）			700,000					
その他手数料（税抜）			50,000					
自動車重量税		（助成対象外）	7,800					
（軽）自動車税種別割		（助成対象外）	9,500					
（軽）自動車税環境性能割		（助成対象外）	39,500					
自賠責保険料		（助成対象外）	102,260					
任意保険料		（助成対象外）	200,000					
リサイクル料金		（助成対象外）	11,000					
補助率による定率助成			3,200,000					
比較対象車との差額助成			2,100,000					
上限額設定による助成			4,000,000				費目	機械装置等製作・購入費
→上記3項のいずれか低い方：**助成金額**			**2,100,000**	円／台	x 台数	10	台　＝	**¥21,000,000**

助成金額決定根拠

助成対象経費

導入台数の
10を記入

助成金額

VehP1~2ファイルの作成

2022年度に
EV車両Aを
10台購入

2023年度に
EV車両Aを
10台購入

◆車両_購入_v2.xlsxを開いて、車両A情報を入力（価格根拠を示す）

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【電動車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

購入車両Aの情報を添付してください

電動車 車両諸元表

見

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【比較対象車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

比較対象車両の情報を添付してください

比較対象車 車両諸元表

見積書

三面図
車両外観図
など

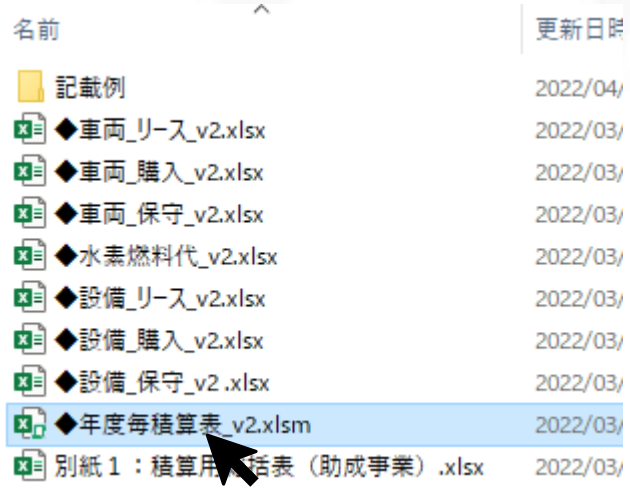
全て記入・添付したらファイルを保存して閉じる。

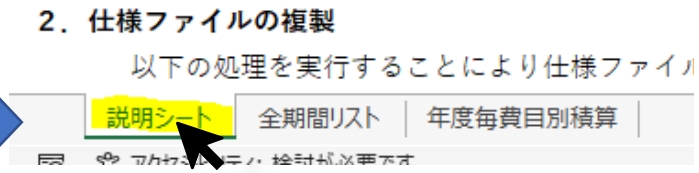
VehP1~2ファイルの作成

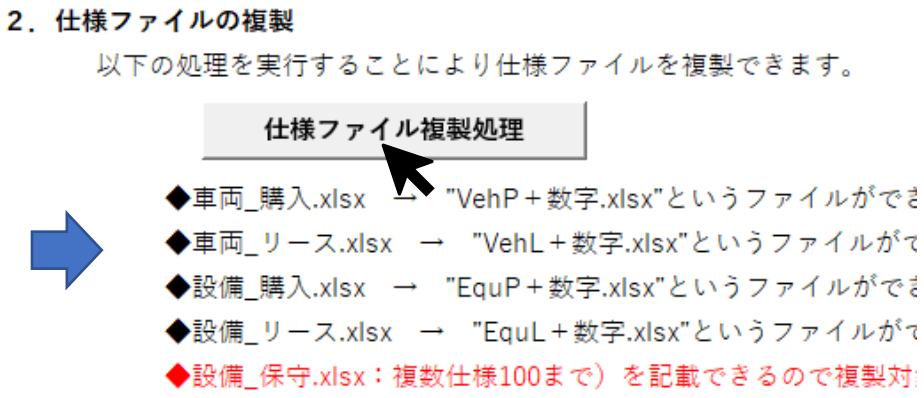
2022年度に
EV車両Aを
10台購入

2023年度に
EV車両Aを
10台購入

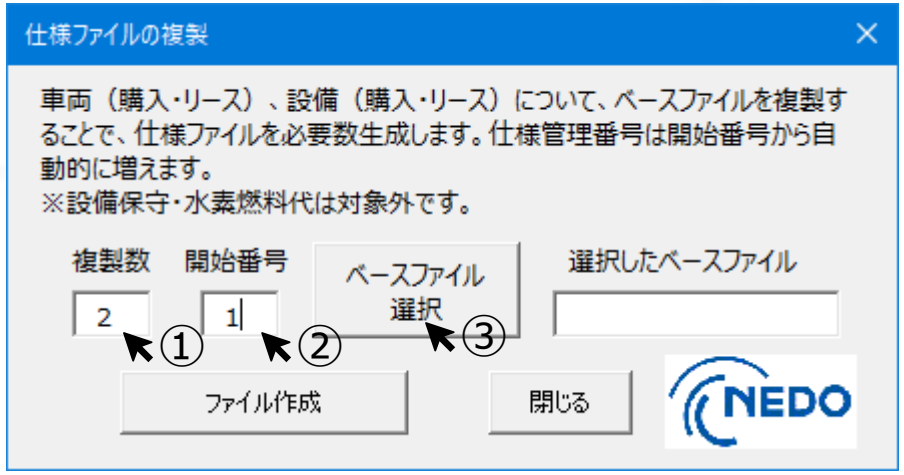
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す



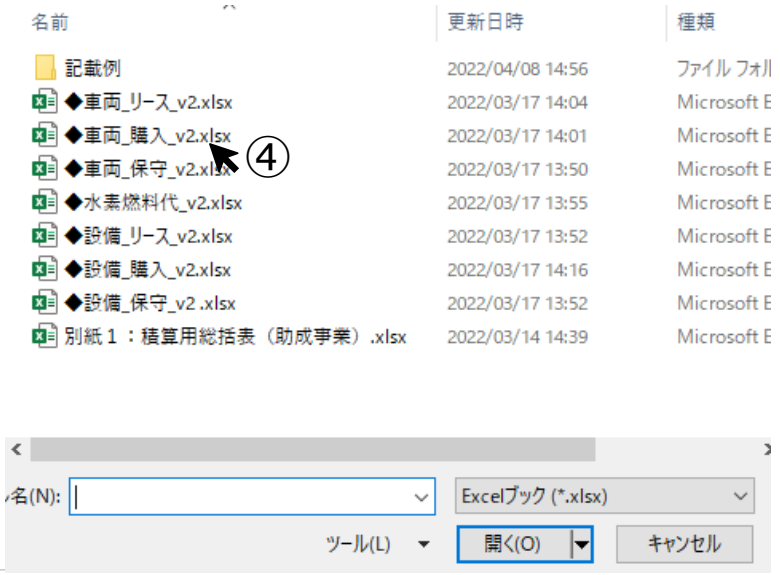




◆車両_購入_v2.xlsx をVehP1, VehP2として複製する



① 車両Aは2022年度と2023年度で購入するので「２」とする。
② 仕様管理番号１からつくるので「１」とする。
③ ベースファイルとして「◆車両_購入_v2.xlsx」を選択

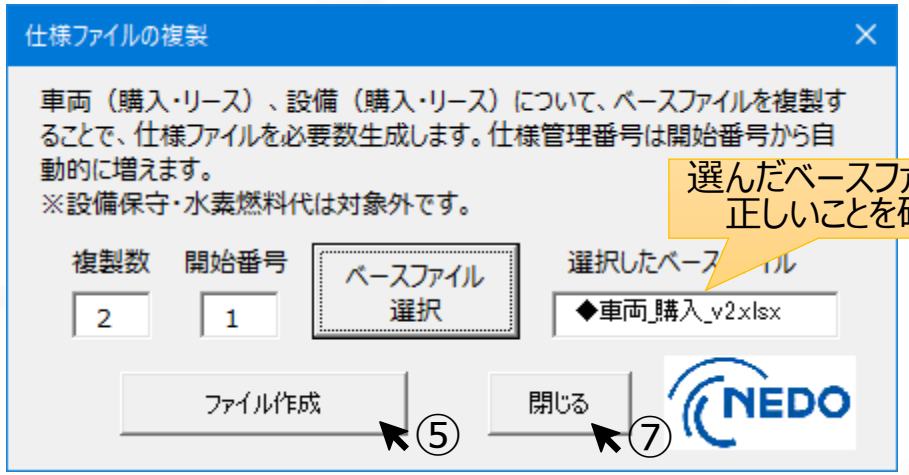


VehP1~2ファイルの作成　ここでVehP2まで完成

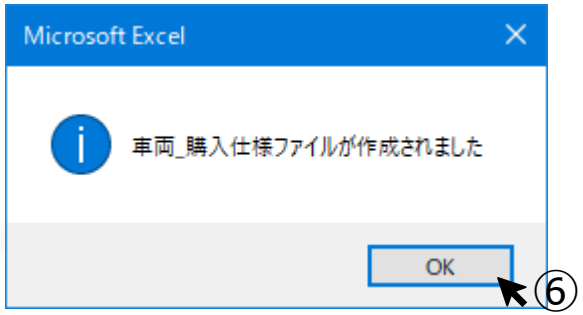
2022年度に
EV車両Aを
10台購入

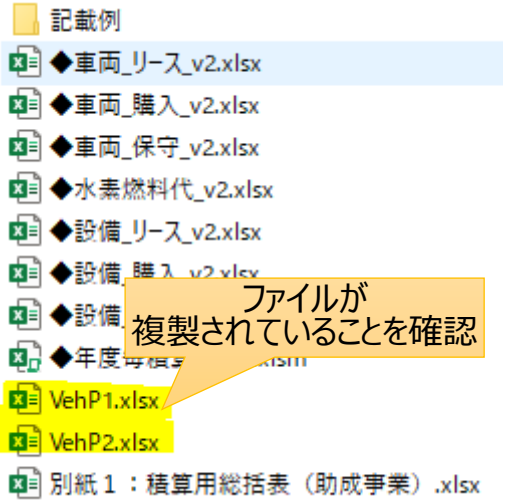
2023年度に
EV車両Aを
10台購入

◆車両_購入_v2.xlsx　をVehP1, VehP2として複製する



選んだベースファイルが
正しいことを確認





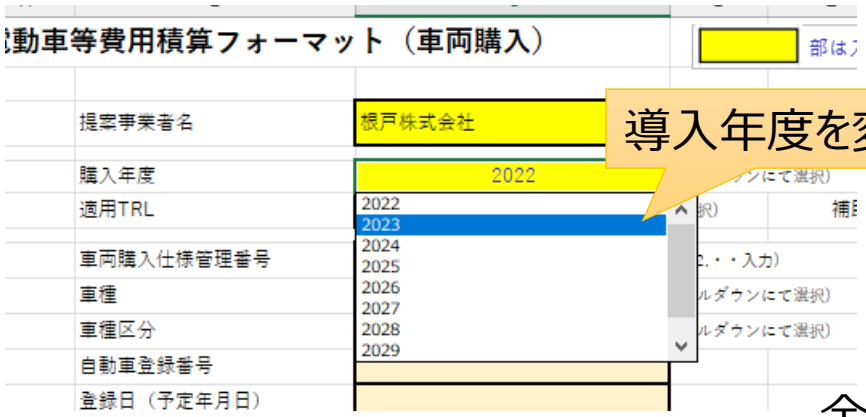
ファイルが
複製されていることを確認

※同じファイル（VehP1.xlsxなど）がある場合は上書き確認され、しない場合処理は終了します。

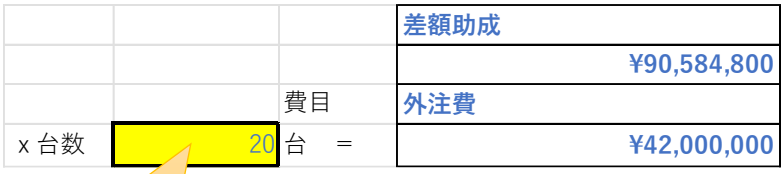
◆複製した仕様ファイルを編集する。VehP1.xlsxは編集不要なのでVehP2.xlsxのみ編集。

仕様管理番号は
自動採番される

※開始番号と複製数で決定



導入年度を変更



台数を変更

全ての修正が終わったら上書き保存して閉じる

VehP3ファイルの作成

2024年度に
EV車両Bを
２０台購入

◆車両_購入_v2.xlsxを開いて、車両B情報を入力（黄色セルを埋める）

提案事業者名	根戸株式会社		
購入年度	2024	(プルダウンにて選択)	
適用TRL	5	率	2/3
車両購入仕様管理番号	1	カ)	デマンドバス仕様
車種	旅客自動車（乗車定員11人以上）	(プルダウンにて選択)	
車種区分	乗合自動車（バス）	(プルダウンにて選択)	
自動車登録番号			
登録日（予定年月日）			
所有者			
車両運行者	助成先	(プルダウンにて選択)	

導入年度は2024年

2024年度はTRL5

1でも可

車両運行者は助成先

電動車の車両購入費　合計			25,779,240 円／台
車両本体購入価格（税抜）			25,000,000
架装費用（架装、データ取得用機器など）（税抜）			1,000,000
その他手数料（税抜）			100,000
自動車重量税		(助成対象外)	0
（軽）自動車税種別割		(助成対象外)	7,500
（軽）自動車税環境性能割		(助成対象外)	0
自賠責保険料		(助成対象外)	102,260
任意保険料		(助成対象外)	200,000
			11,000
比			15,729,940 円／台
車両本体購入価格（税抜）			15,000,000
架装費用（架装、データ取得用機器など）			1,000,000
その他手数料（税抜）			100,000
自動車重量税		(助成対象外)	7,800
（軽）自動車税種別割		(助成対象外)	9,500
（軽）自動車税環境性能割		(助成対象外)	39,500
自賠責保険料		(助成対象外)	102,260
任意保険料		(助成対象外)	200,000
リサイクル料金		(助成対象外)	11,000

車両Bの見積もり情報とそれにあった
比較対象車の見積もり情報を記載

車両Bの仕様情報とそれにあった
比較対象車の仕様情報を記載

車両主要諸元	電動車		比較対象車*
メーカー名	根戸自動車		根戸自動車
車両名称	スマートモビリティ		イノベーション
車両型式			
架装仕様	自動ドア、運賃システム、、、、	(冷凍車、バン等)	←
オプション仕様	無線、バスロケ		←
ナンバープレートの分類番号	2xx	(プルダウン選択)	2xx

＊電動車と同等機能の非電動車

モデル名を記入

電動車とコンベ車の左記欄含めた詳細情報資料は、
「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として
シート名【車両情報貼付】に貼り付けてください。

			差額助成
			¥515,584,800
		費目	機械装置等製作・購入費
x 台数	20	台　＝	¥200,000,000

台数は20に変更

VehP3ファイルの作成

2024年度に
EV車両Bを
２０台購入

◆車両_購入_v2.xlsxを開いて、車両B情報を入力（価格根拠を示す）

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【電動車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

購入車両Bの情報を添付してください

電動車 車両諸元表

見

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【比較対象車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

比較対象車両の情報を添付してください

比較対象車 車両諸元表

見積書

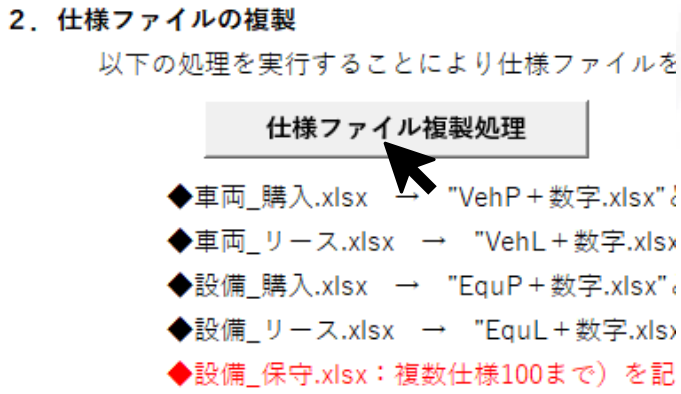
三面図
車両外観図
など

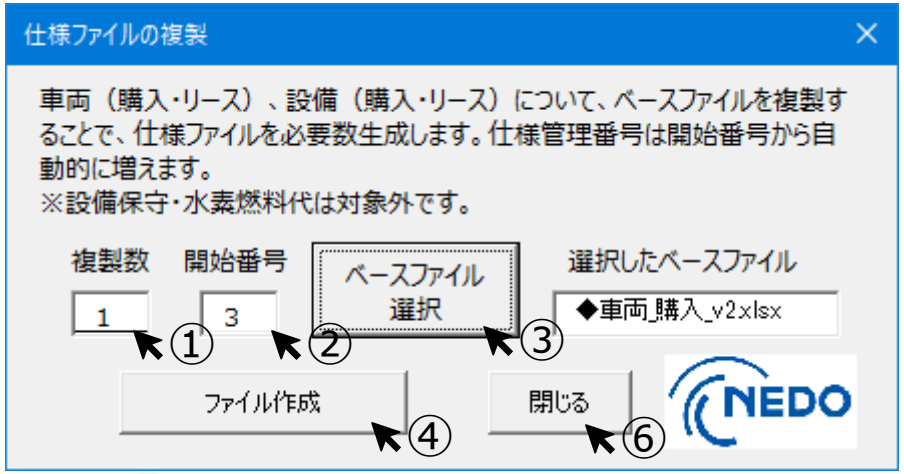
全て記入・添付したらファイルを保存して閉じる。

VehP3ファイルの作成　・・・ここでVehP3まで完成

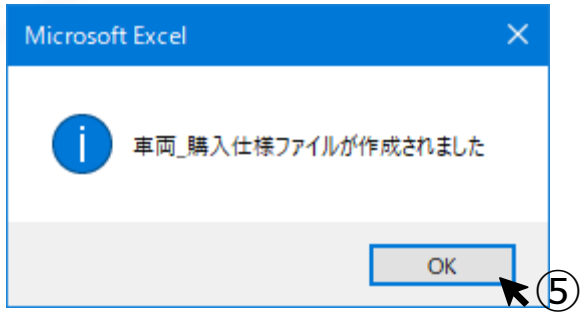
2024年度に
EV車両Bを
２０台購入

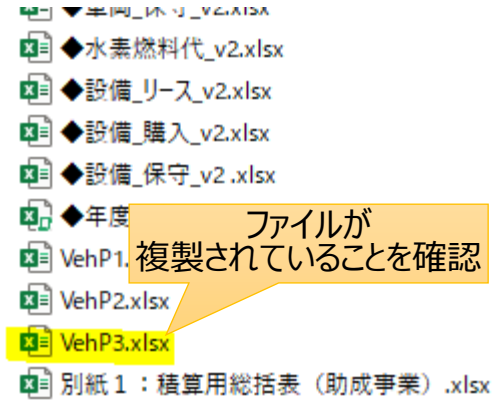
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す





① 車両Bは2024年度にのみ購入するので「１」とする。
② 仕様管理番号３からつくるので「３」とする。
③ ベースファイルとして「◆車両_購入_v2.xlsx」を選択
④ ファイルを複製する。





VehL1ファイルの作成

2025年度に
EV車両Cを
１0台 3年リース

◆車両_リース_v2.xlsxを開いて、車両C情報を入力（黄色セルを埋める） ※購入と共通の部分は省略しています。

電動車等費用積算フォーマット（車両リース）

部は入力必須（プルダウン選択含む）。

提案事業者名	根戸株式会社	
リース開始年度	2025	(プルダウンにて選択)
適用TRL	6	補助率 1/2
車両リース仕様管理番号	1	(1,2,・・入力) 2tドライバン、テールゲートリフト付
車種	貨物自動車	
車種区分	貨物自動車（積載量2トン以下）	
自動車登録番号		
登録日（予定年月日）		
所有者		
車両運行者	助成先	(プルダウンにて選択)

リース開始年度 or リース期間中の交付決定年

2025年度はTRL6

1のままで構いません

		定率助成
		¥16,903,333 /年・・・助成対象経費
	費目	諸経費
10台	台 ＝	¥8,451,666 /年・・・助成額

10台

助成先が計上するリース料の費目は諸経費（借料）となります

電動車等費用対象項目

1）電動車および比較対象車の車両本体リース費（架装含む）	リース契約全期間	3	年		
	同一TRLでの経費計上期間	3	年	助成対象リース費	
電動車の車両リース費　全期間合計		6,680,000	円／台	1,690,333	円／台・年度
車両リース費用（架装・金利含む）	助成対象	180,000	円／月		
その他手数料（税抜）		200,000	円		
自動車重量税（全期間分）	（助成対象外）	0	円／リース期間		

今回はリース全期間が
同一TRL期間（交付決定期間）
と一致

※車両リース費用（月額）が変わる場合は、別リースとして仕様ファイルを分けてください。その際、リース契約全期間は実際のリース契約全期間としてください。

VehL1ファイルの作成

2025年度に
EV車両Cを
１0台 3年リース

◆車両_リース_v2.xlsxを開いて、車両C情報を入力（価格根拠を示す）

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【電動車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

リース車両Cの情報を添付してください

電動車 車両諸元表

見

「⑩電動車置き換え前後の車両情報資料」として、【比較対象車】の仕様等詳細情報資料（カタログや表、画像、外観写真等）をここに貼り付けてください。

比較対象リース車両の情報を添付してください

比較対象車 車両諸元表

見積書

三面図
車両外観図
など

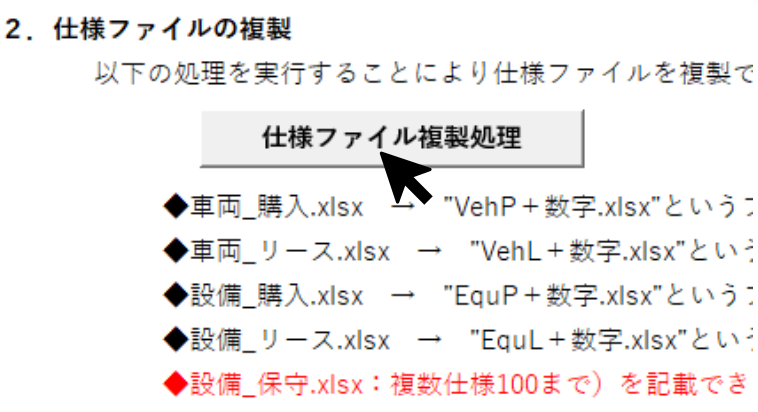
全て記入・添付したらファイルを保存して閉じる。

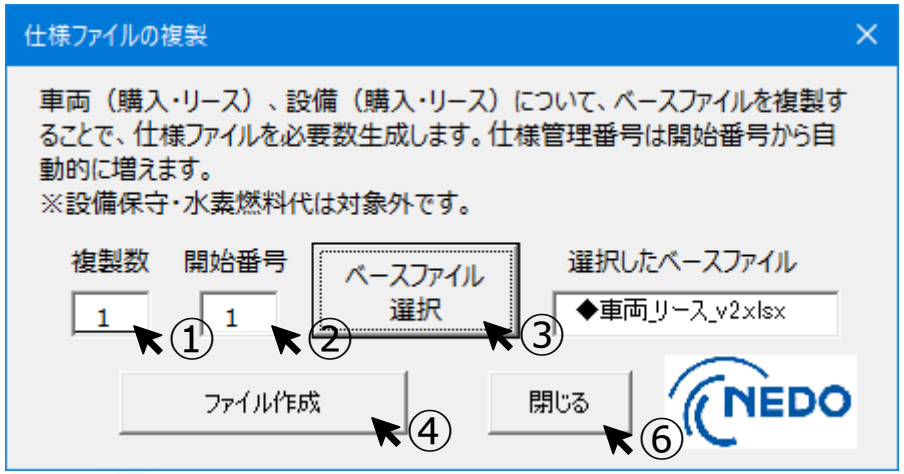
VehL1ファイルの作成　・・・ここでVehL1完成

2025年度に
EV車両Cを
１0台 3年リース

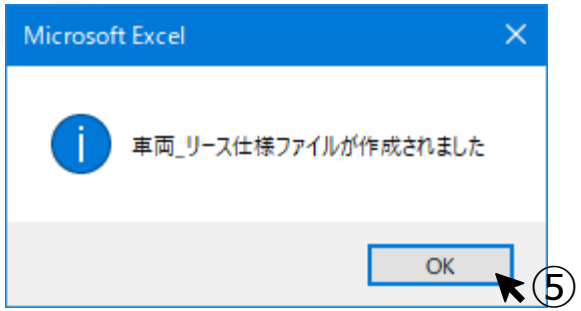
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す。

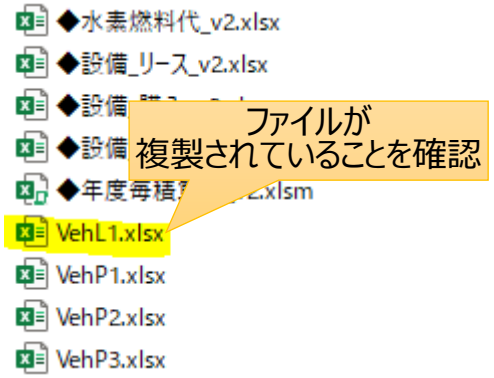
※◆年度毎積算表_v2.xlsmは開いたままで構いません





① 車両Cは2025年度リース開始分のみなので「１」とする。
② 仕様管理番号１からつくるので「１」とする。
③ ベースファイルとして「◆車両_リース_v2.xlsx」を選択
④ ファイルを複製する。
⑤ このWindowを閉じる





VehL2, 3ファイルの作成

2027年度に
FCV車両Dを
１0台 4年リース

◆車両_リース_v2.xlsxを開いて、車両D情報を入力（黄色セルを埋める）

※その他共通事項は省略しています。

電動車等費用積算フォーマット（車両リース）

提案事業者名	根戸株式会社	
リース開始年度	2027	
適用TRL	6	
車両リース仕様管理番号	1	(1,2,・・入力
車種	貨物自動車	
車種区分	貨物自動車（積載量2トン超）	(プルダウン
自動車登録番号		
登録日（予定年月日）		
所有者		
車両運行者	助成先	(プルダウン

リース開始年度

2027年度はTRL5

1のままで構いません

車両主要諸元	電動車		比較対象車*
メーカー名	根戸自動車		根戸自動車
車両名称	GI-5000 EV		GI-5000
車両型式			
架装仕様	ドライバン	(冷凍車、バン等)	←
オプション仕様	テールゲートリフト		←
ナンバープレートの分類番号	1xx	(プルダウン選択)	1xx
全長		mm	
全幅		mm	
全高		mm	
車両総重量GVW		kg	
車両重量		kg	
乗車定員	3	人	3
最大積載量		kg	
原動機種別	燃料電池EV（FCEV）	(選択)	エンジン
原動機定格出力	300	kW	300
燃料種別	水素	(選択)	軽油

リース開始後1年でSG審査・TRL変更というスケジュールなので同一TRLでの経費計上期間は1年

1）電動車および比較対象車の車両本体リース費（架装含む）	リース契約全期間	4 年		
	同一TRLでの経費計上期間	1 年	助成対象リース費	
電動車の車両リース費　全期間合計		24,200,000 円／台	22,591,000	円／台・年度
車両リース費月	対象	2,000,000 円／月		

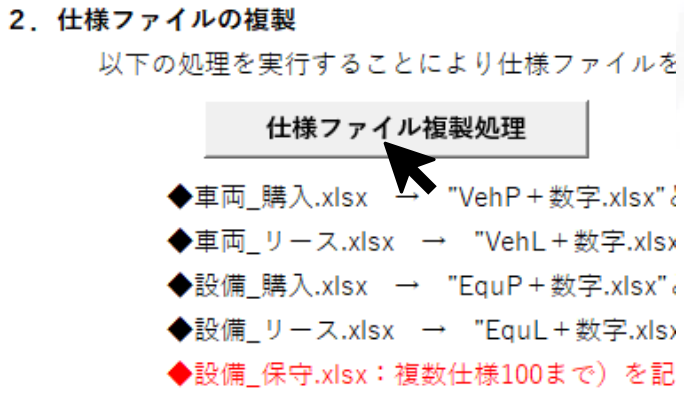
本仕様ファイルとしての期間を全期間と表現している

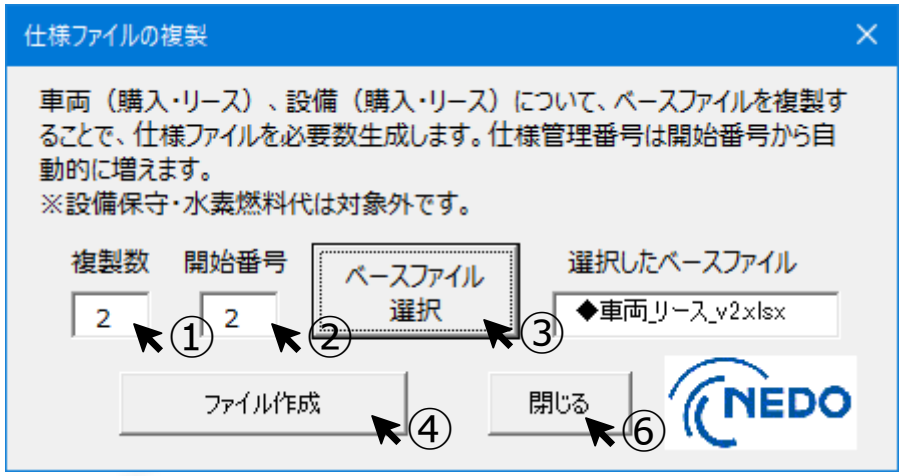
※SG審査時期をまたぐリース契約をする場合、SG審査後に助成が継続されない可能性があることを前提としてください。

VehL2, 3ファイルの作成

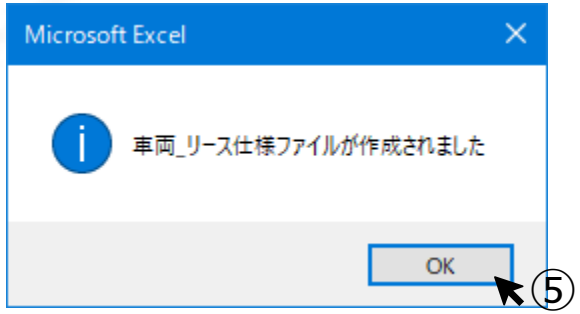
2027年度に
FCV車両Dを
１0台 4年リース

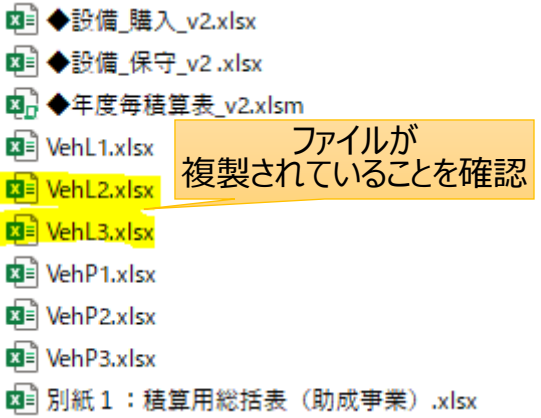
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す





① 車両Dは2027年度にリース開始し、2028年度にTRLが変わるため2仕様必要となる。
② 仕様管理番号２からつくるので「２」とする。
③ ベースファイルとして「◆車両_リース_v2.xlsx」を選択
④ ファイルを複製する。





VehL2, 3ファイルの作成　・・・ここでVehL2, 3まで完成

2027年度に
FCV車両Dを
１0台 4年リース

◆複製した仕様ファイルを編集する。VehL2.xlsxは編集不要なのでVehL3.xlsxのみ編集。

電動車等費用積算フォーマット（車両リース）

部は入力必須（プルダウン選択含む）。　はできるだけ入力をお願いします

提案事業者名	根戸株式会社		
リース開始年度	2028	(プルダウンにて選択)	
適用TRL	7	補助率	1/3
車両リース仕様管理番号	3	(1,2,・・入力)	2tドライバン、テールゲートリフト付
車種	貨物自動車	(プルダウンにて選択)	
車種区分	貨物自動車（積載量2トン超）	(プルダウンにて選択)	

リース期間中の交付決定年

2028年度はTRL7

4年リースの2年目からTRLが変わったので、
同一TRLでの経費計上期間は３年

1）電動車および比較対象車の車両本体リース費（架装含む）	リース契約全期間		4	年	
	同一TRLでの経費計上期間		3	年	助成対象リース費
電動車の車両リース費　全期間合計			72,200,000	円／台	23,530,333 円／台・年度
車両リース費用（架装・金利含む）		助成対象	2,000,000	円／月	
その他手数料（税抜）			200,000	円	

全ての修正が終わったら上書き保存して閉じる

EquP1, 2ファイルの作成

2022年度に普通充電器を１０台購入

2024年度に普通充電器を１０台購入

◆設備_購入_v2.xlsmを開き、必要事項を記入

電動車等費用積算フォーマット（設備購入）

部への入力（プルダウン選択含む）をお願いします。

事業者名：	根戸株式会社		
購入年度	2022	（プルダウンにて選択）	
適用TRL	5	（選択）	補助率 2/3

3）電気自動車用充電設備、受変電設備、駆動用蓄電池等

設備設置先	助成先	（選択）	
設備購入仕様管理番号	1	（仕様順に 1, 2, 3,・・入力）	
設備種類			充電設備 （プルダウンにて選択）
設備仕様（概要）			EV用普通充電器（7kW）
導入数			10 台
設備本体価格単価（税抜）			500,000 円／台
設備設置に付帯する工事費単価（税抜）			100,000 円／台
費目別助成対象費用		機械装置等製作・購入費	5,000,000 円
費目別助成対象費用		土木・建築工事費	1,000,000 円
助成額			4,000,000 円

設備の詳細仕様情報資料（カタログや表、画像等）をここに貼り付けてください。

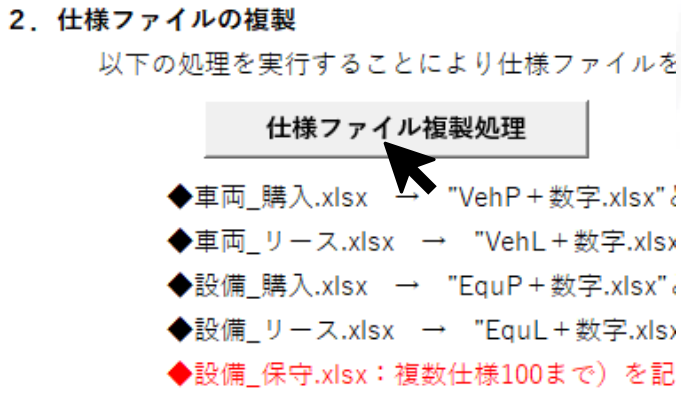
設備仕様と金額根拠が分かる資料を添付

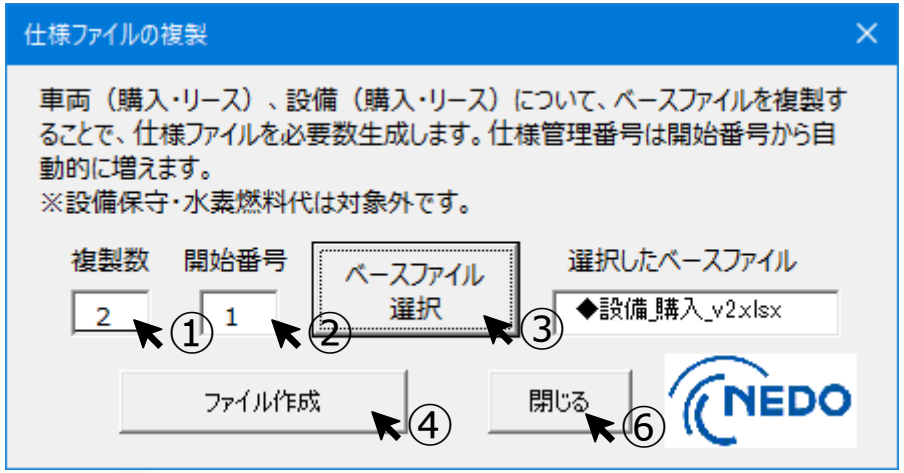
EquP1, 2ファイルの作成

2022年度に
普通充電器を
１０台購入

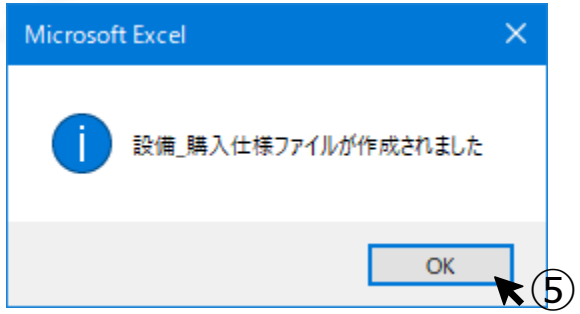
2024年度に
普通充電器を
１０台購入

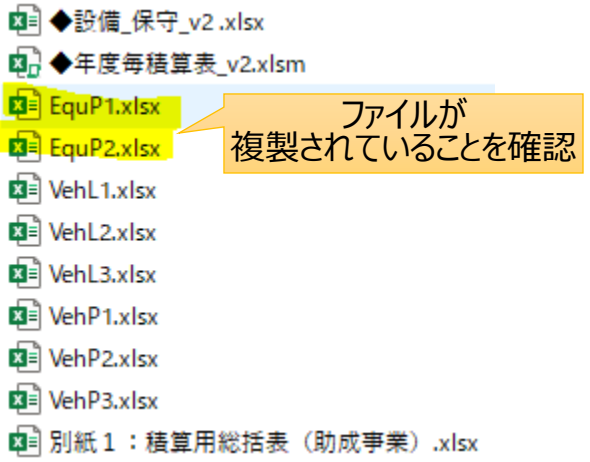
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す





① 普通充電器は2022年度と2024年度に購入するため「2」。
② 仕様管理番号１からつくるので「１」とする。
③ ベースファイルとして「◆設備_購入_v2.xlsx」を選択
④ ファイルを複製する。





EquP1, 2ファイルの作成　ここでEquP1, 2まで完成

2022年度に普通充電器を１０台購入

2024年度に普通充電器を１０台購入

◆複製した仕様ファイルを編集する。EquP1.xlsxは編集不要なのでEquP2.xlsxのみ編集。

電動車等費用積算フォーマット（設備購入）

部への入力（プルダウン選択含む）をお願いします。

事業者名：	根戸株式会社		
購入年度	2024		
適用TRL	5	（選択）	補助率 2/3

変更点は購入年度のみ

3）電気自動車用充電設備、受変電設備、駆動用蓄電池等

設備設置先	助成先	（選択）	
設備購入仕様管理番号	2	（仕様順に 1, 2, 3,・・入力）	
設備種類			充電設備 （プルダウンにて選択）
設備仕様（概要）			EV用普通充電器（7kW）
導入数			10 台
設備本体価格単価（税抜）			500,000 円／台
設備設置に付帯する工事費単価（税抜）			100,000 円／台
費目別助成対象費用		機械装置等製作・購入費	5,000,000 円
費目別助成対象費用		土木・建築工事費	1,000,000 円
助成額			4,000,000 円

全ての修正が終わったら上書き保存して閉じる

EquP3ファイルの作成

2024年度に
急速充電器を
5台購入

◆設備_購入_v2.xlsmを開き、必要事項を記入

電動車等費用積算フォーマット（設備購入）

部への入力（プルダウン選択含む）をお願いします。

事業者名：	根戸株式会社			
購入年度	2024	（プルダウンにて選択）		
適用TRL	5	（選択）	補助率	2/3

3）電気自動車用充電設備、受変電設備、駆動用蓄電池等

設備設置先	助成先	（選択）		
設備購入仕様管理番号	1	（仕様順に 1, 2, 3, ・・入力）		
設備種類			充電設備	（プルダウンにて選択）
設備仕様（概要）			EV用急速充電器（50kW）	
導入数			5	台
設備本体価格単価（税抜）			2,500,000	円／台
設備設置に付帯する工事費単価（税抜）			1,000,000	円／台
費目別助成対象費用		機械装置等製作・購入費	12,500,000	円
費目別助成対象費用		土木・建築工事費	5,000,000	円
助成額			11,666,666	円

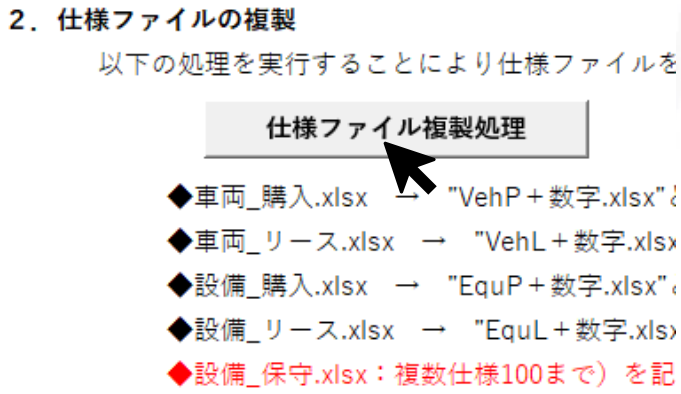
設備の詳細仕様情報資料（カタログや表、画像等）をここに貼り付けてください。

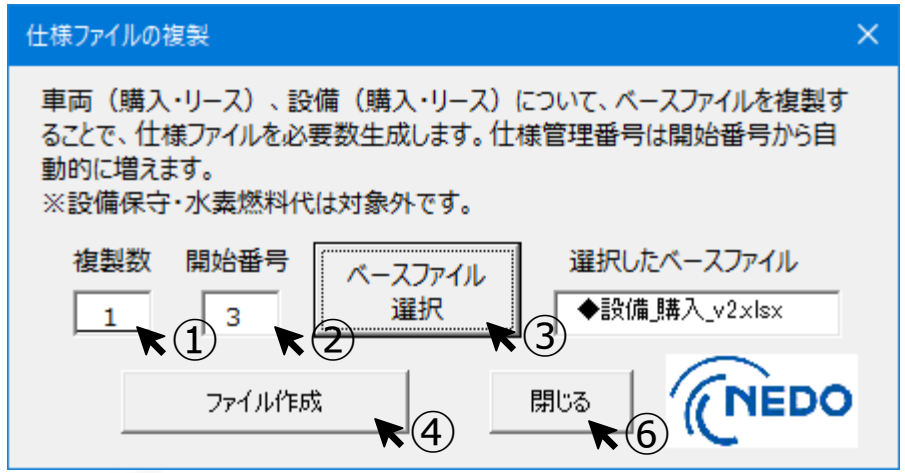
設備仕様と金額根拠が分かる
資料を添付

EquP3ファイルの作成　ここで完成

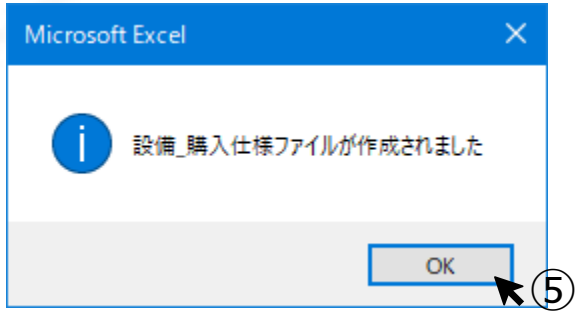
2024年度に
急速充電器を
5台購入

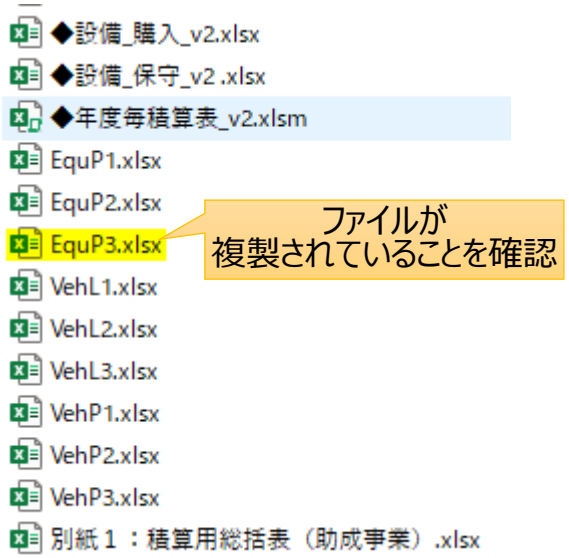
◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様ファイル複製処理ボタン**を押す





① 急速充電器は2024年度にのみ購入するため「１」。
② 仕様番号３からつくるので「３」とする。
③ ベースファイルとして「◆設備_購入_v2.xlsx」を選択
④ ファイルを複製する。





ファイルが
複製されていることを確認

◆車両_保守ファイルの編集

◆車両_保守_v2.xlsmを開き、必要事項を記入

車両購入の
仕様管理番号に合わせる

車両リースの
仕様管理番号に合わせる

	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	積算額
	TRL	5	5	5	6	6	6	7	7	7	
	補助率	2/3	2/3	2/3	1/2	1/2	1/2	1/3	1/3	1/3	
購入	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
1	（税抜）（円）	50,000	50,000	600,000	50,000	50,000	50,000	600,000	50,000	50,000	
助成先	対象台数（台）	2	8	10	10	10	10	10	10	10	
	比較対象車保守費単価（税抜）（円）	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	
	助成額（円）	0	0	4,000,000	0	0	0	2,000,000	0	0	6,000,000
購入	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
2	保守費単価（税抜）（円）	0	50,000	50,000	600,000	50,000	50,000	50,000	600,000	50,000	
助成先	対象台数（台）	0	4	16	20	20	20	20	20	20	
	比較対象車保守費単価（税抜）（円）	0	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	
	助成額（円）	0	0	0	6,000,000	0	0	0	4,000,000	0	10,000,000
購入	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
3	保守費単価（税抜）（円）			100,000	100,000	100,000	100,000	1,000,000	100,000	500,000	
助成先	対象台数（台）			4	16	20	20	20	20	20	
	比較対象車保守費単価（税抜）（円）			120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	
	助成額（円）	0	0	0	0	0	0	6,666,667	0	3,333,333	10,000,000
リース	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
1	（税抜）（円）					120,000	240,000				
助成先	対象台数（台）					10	10				
	比較対象車保守費単価（税抜）（円）					150,000	150,000				
	助成額（円）	0	0	0	0	0	900,000	0	0	0	900,000
リース	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
3	保守費単価（税抜）（円）							250,000	250,000	250,000	
助成先	対象台数（台）							10	10	10	
	比較対象車保守費単価（税抜）（円）							150,000	150,000	150,000	
	助成額（円）	0	0	0	0	0	0	833,333	833,333	833,333	2,500,000

◆設備_保守ファイルの編集

◆設備_保守_v2.xlsmを開き、必要事項を記入

	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	積算額
	TRL	5	5	5	6	6	6	7	7	7	
	補助率	2/3	2/3	2/3	1/2	1/2	1/2	1/3	1/3	1/3	
設備購入仕様管理番号	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
1	単価（税抜）（円）	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
助成先	対象台数（基）	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	保守費小計（円）	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	450,000
	助成額（円）	33,333	33,333	33,333	25,000	25,000	25,000	16,667	16,667	16,667	225,000
設備購入仕様管理番号	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
2	保守費単価（税抜）（円）			10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
助成先	対象台数（基）			5	5	5	5	5	5	5	
	保守費小計（円）	0	0	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	350,000
	助成額（円）	0	0	33,333	25,000	25,000	25,000	16,667	16,667	16,667	158,333
設備購入仕様管理番号	年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	
3	保守費単価（税抜）（円）			50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
助成先	対象台数（基）			5	5	5	5	5	5	5	
	保守費小計（円）	0	0	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	1,750,000
	助成額（円）	0	0	166,667	125,000	125,000	125,000	83,333	83,333	83,333	791,667

設備購入の仕様管理番号に合わせる

◆水素燃料代ファイルの編集

◆水素燃料代_v2.xlsmを開き、必要事項を記入

4）燃料電池車における水素燃料代

車両運行者	助成先	（選択）								
年度					2025	2026	2027	2028	2029	2030
TRL					6	6	6	7	7	7
補助率		2/3	2/3	2/3	1/2	1/2	1/2	1/3	1/3	1/3
年間水素燃料使用量	kg／年	1	1	1	1	1	30000	50000	70000	90000
年間水素燃料代	円／年	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥30,000,000	¥40,000,000	¥50,000,000	¥50,000,000
水素燃料単価平均値	円／kg	0	0	0	0	0	1,000	800	714	556
ディーゼルパリティ水素燃料コスト	円／kg				509	509	509	509	509	509
補助率による定率助成					¥0	¥0	¥15,000,000	¥13,333,333	¥16,666,667	¥16,666,667
パリティコストとの差額助成*		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥14,730,000	¥14,550,000	¥14,370,000	¥4,190,000
		定率助成	定率助成	定率助成	定率助成	定率助成	差額助成	定率助成	差額助成	差額助成
→上記2項のいずれか低いほう：**助成額**		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥14,730,000	¥13,333,333	¥14,370,000	¥4,190,000
費目		消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費	消耗品費
助成対象費用	円／年	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥30,000,000	¥40,000,000	¥50,000,000	¥50,000,000

使わない期間も数字を入れてください

使わない期間は年間水素燃料代にゼロと記入してください。

＊(水素実費単価－509)[円/kg] x 年間使用量

509円／kgは2030年ディーゼルパリティとなる水素コストとして2021年3月22日付経済産業省作成資料「今後の水素政策の課題と対応の方向性中間整理（案）」に記載の値を元に、消費税抜き価格を算出

全仕様ファイルを年度毎積算表に読み込み

◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様データの読み込みボタン**を押す

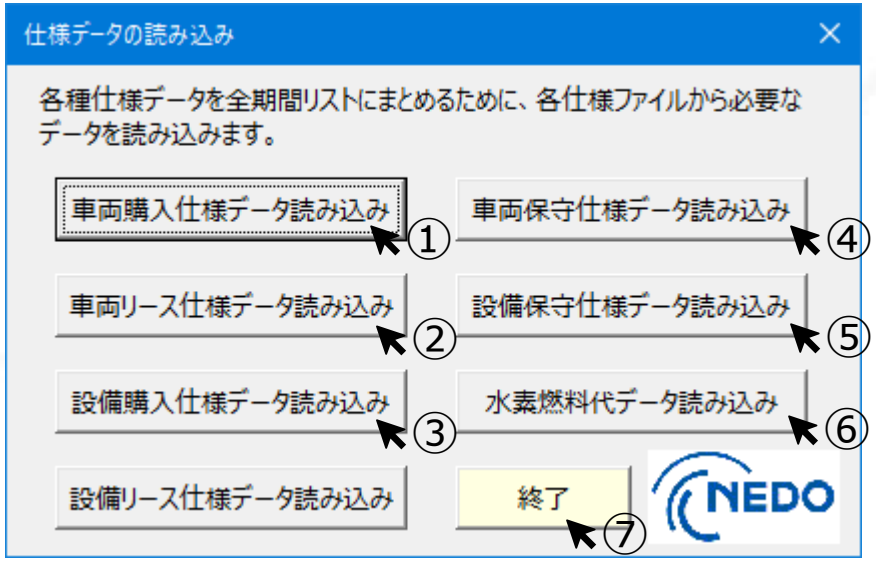
3．全仕様ファイルのデータを一括読み込み

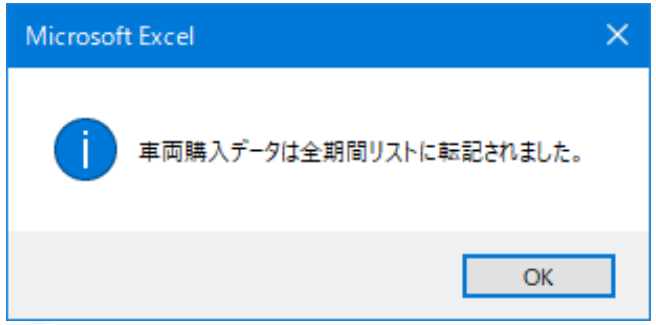
以下のマクロにより費用の積算のために必要な情報を”全期

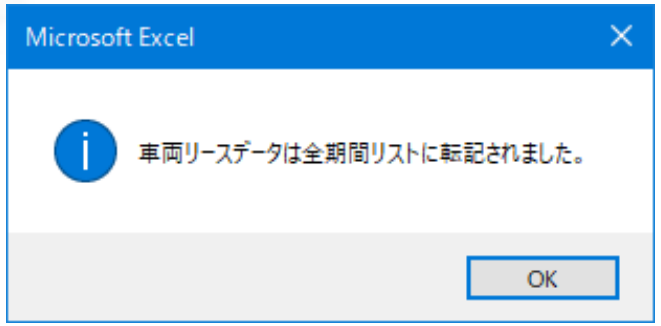
仕様データの読み込み

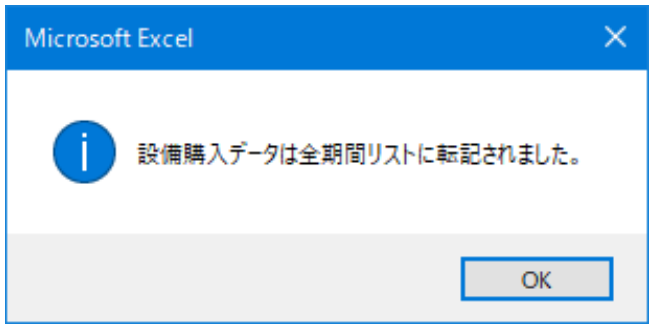
特に読み込む順番はありませんが、全仕様読み込むようお願

終了ボタンを押すと”年度毎費目別積算シート”に移ります。









正常に読み込めた場合は左に示すようなお知らせが表示されるのでOKを押してください。

①～⑥の順番で進める必要はありません。

車両保守、設備保守、水素燃料代データについてはファイル選択式となるため次のページに記載します。

全仕様ファイルを年度毎積算表に読み込み

◆年度毎積算表_v2.xlsm “計算シート“を開き、**仕様データの読み込みボタン**を押す

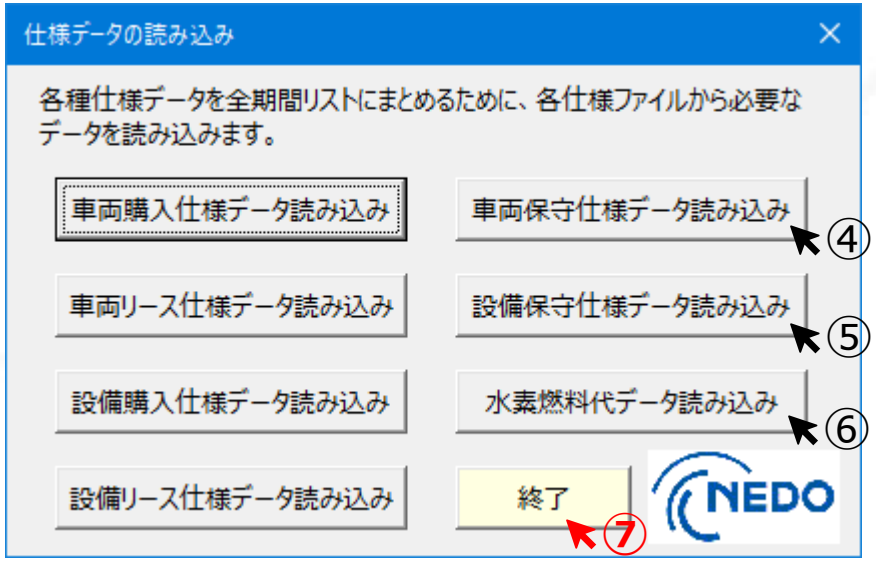
3．全仕様ファイルのデータを一括読み込み

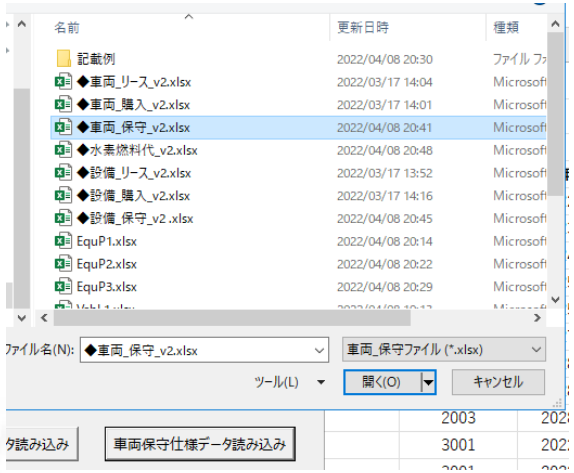
以下のマクロにより費用の積算のために必要な情報を”全期

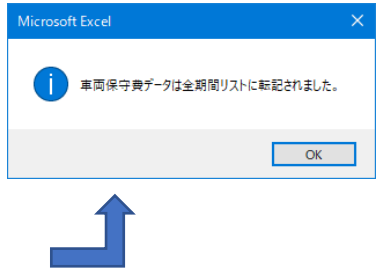
仕様データの読み込み

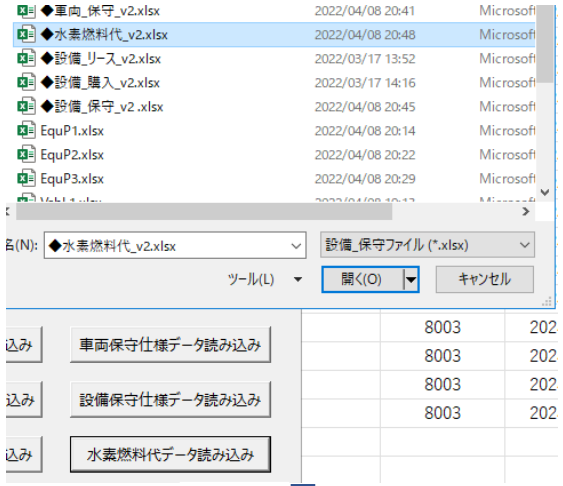
特に読み込む順番はありませんが、全仕様読み込むようお願

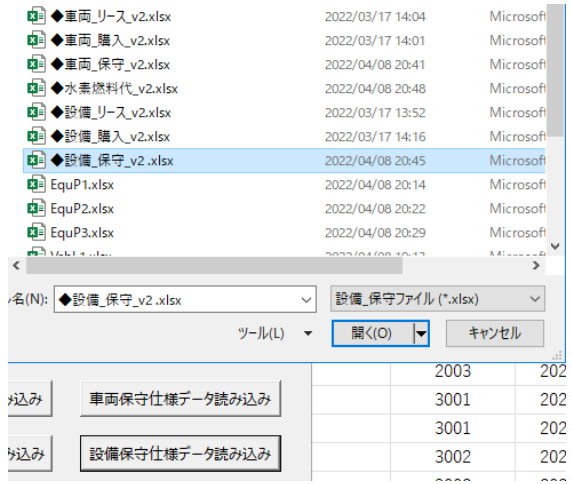
終了ボタンを押すと”年度毎費目別積算シート”に移ります。

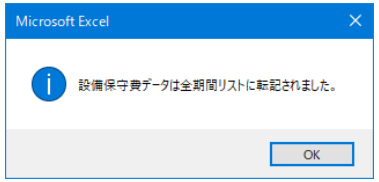


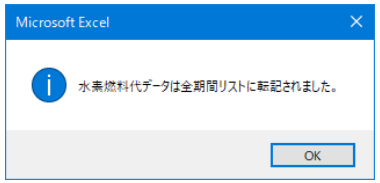












ファイルを選択すると読み込みが始まり、正常に読み込めたらお知らせが表示されますのでOKを押してください。

最後に必ず終了を押してください。

終了後“年度毎費目別積算“が表示されます。

“全期間リスト”への読み込みデータの確認

◆年度毎積算表_v2.xlsm “全期間リスト“に全てのデータが転記されていることを確認

費用タイプ	計上年度	種別	仕様管理番号	開始年度	終了年度	TRL	補助率	名称	主たる利用者	費目	台数	単価	助成対象費用	助成額
車両購入	2022	VehP1（乗車定員10人以下）	1001	2022	2022	5	0.667	グリーンイノベーション	助成先	機械装置等製作・購入費	10	¥4,529,240	¥45,292,400	¥21,000,000
車両購入	2023	旅客自動車 VehP2 人以下）	1002	2023	2023	5	0.667	グリーンイノベーション	助成先	機械装置等製作・購入費	20	¥4,529,240	¥90,584,800	¥42,000,000
車両購入	2024	旅客自動車（乗車定員 VehP3	1003	2024	2024	5	0.667	スマートモビリティ	助成先	機械装置等製作・購入費	20	¥25,779,240	¥515,584,800	¥200,000,000
車両リース	2025	貨物自動車	2001	2025	2027	6	0.5	GI-2000 EV	助成先	諸経費	10	¥1,690,333	¥16,903,333	¥8,451,666
車両リース	2026	貨物自 VehL1	2001	2025	2027	6	0.5	GI-2000 EV	助成先	諸経費	10	¥1,690,333	¥16,903,333	¥8,451,666
車両リース	2027	貨物自動車	2001	2025	2027	6	0.5	GI-2000 EV	助成先	諸経費	10	¥1,690,333	¥16,903,333	¥8,451,666
車両リース	2027	VehL2 物自動車	2002	2027	2030	6	0.5	GI-5000 EV	助成先	諸経費	10	¥22,591,000	¥225,910,000	¥112,955,000
車両リース	2028	貨物自動車	2003	2028	2031	7	0.333	GI-5000 EV	助成先	諸経費	10	¥23,530,333	¥235,303,333	¥78,434,444
車両リース	2029	貨物 VehL3	2003	2028	2031	7	0.333	GI-5000 EV	助成先	諸経費	10	¥23,530,333	¥235,303,333	¥78,434,444
車両リース	2030	貨物自動車	2003	2028	2031	7	0.333	GI-5000 EV	助成先	諸経費	10	¥23,530,333	¥235,303,333	¥78,434,444
設備購入	2022	EquP1 備	3001	2022	2022	5	0.667	EV用普通充電器（7kW）	助成先	機械装置等製作・購入費	10	¥500,000	¥5,000,000	¥3,333,333
設備購入	2022	備	3001	2022	2022	5	0.667	EV用普通充電器（7kW）	助成先	土木・建築工事費	10	¥100,000	¥1,000,000	¥666,667
設備購入	2024	EquP2 備	3002	2024	2024	5	0.667	EV用普通充電器（7kW）	助成先	機械装置等製作・購入費	10	¥500,000	¥5,000,000	¥3,333,333
設備購入	2024	備	3002	2024	2024	5	0.667	EV用普通充電器（7kW）	助成先	土木・建築工事費	10	¥100,000	¥1,000,000	¥666,667
設備購入	2024	EquP3 備	3003	2024	2024	5	0.667	EV用急速充電器（50kW）	助成先	機械装置等製作・購入費	5	¥2,500,000	¥12,500,000	¥8,333,334
設備購入	2024	備	3003	2024	2024	5	0.667	EV用急速充電器（50kW）	助成先	土木・建築工事費	5	¥1,000,000	¥5,000,000	¥3,333,333

仕様管理番号について、上一桁が以下のようになっており、末尾が仕様管理番号になっています。仕様番号毎、計上年度毎、費目毎に分かれています。これは積算用総括表に転記する際に分けておく必要があるためです。

1･･･ 車両購入　2･･･ 車両リース　3･･･ 設備購入　4･･･ 設備リース
5･･･ 車両保守　8･･･ 設備保守　9･･･ 水素燃料代

“全期間リスト”への読み込みデータの確認

◆年度毎積算表_v2.xlsm “全期間リスト“に全てのデータが転記されていることを確認

◆車両_保守

車両保守費	2022	メンテナンス	5001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	2	¥50,000	¥0	¥0
車両保守費	2023	メンテナンス	5001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	8	¥50,000	¥200,000	¥0
車両保守費	2024	メンテナンス	5001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥600,000	¥800,000	¥0
車両保守費	2025	メンテナンス	5001	2022	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥50,000	¥12,000,000	¥6,000,000
車両保守費	2026		5001	2022	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥50,000	¥1,000,000	¥0
車両保守費	2027		5001	2022	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥50,000	¥1,000,000	¥0
車両保守費	2028	メンテナンス	5001	2022	2030	7	0.333	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥600,000	¥1,000,000	¥0
車両保守費	2029	メンテナンス	5001	2022	2030	7	0.333	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥50,000	¥12,000,000	¥4,000,000
車両保守費	2030	メンテナンス	5001	2022	2030	7	0.333	保守	助成先	保守・改造修理費	10	¥50,000	¥1,000,000	¥0
車両保守費	2022	メンテナンス	5002	2023	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	0	¥0	¥0	¥0
車両保守費	2023	メンテナンス	5002	2023	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	4	¥50,000	¥0	¥0
車両保守費	2024	メンテナンス	5002	2023	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	16	¥50,000	¥400,000	¥0
車両保守費	2025	[illegible]	5002	2023	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	20	¥600,000	¥1,600,000	¥0

車両保守費も各車両仕様番号毎に計上年度で並んでいます。

“全期間リスト”への読み込みデータの確認

◆年度毎積算表_v2.xlsm “全期間リスト“に全てのデータが転記されていることを確認

設備保守費	2022	メンテナンス	8001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥0	¥0
設備保守費	2023	メンテナンス	8001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥0	¥0
設備保守費	2024	メンテナンス	8001	2022	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥33,333
設備保守費	2025	メンテナンス	8001	2022	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥25,000
設備保守費	2026	メンテナンス	8001	2022	2030	6	0.5	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥25,000
設備保守費	2027	メンテナンス	8001	2022	2030	6	0.5	保守	◆設備_保守	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥25,000
設備保守費	2028	メンテナンス	8001	2022	2030	7	0.333	保守		保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥16,667
設備保守費	2029	メンテナンス	8001	2022	2030	7	0.333	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥16,667
設備保守費	2030	メンテナンス	8001	2022	2030	7	0.333	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥50,000	¥16,667
設備保守費	2022	メンテナンス	8002	2024	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	0	¥0	¥0	¥0
設備保守費	2023	メンテナンス	8002	2024	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	0	¥0	¥0	¥0
設備保守費	2024	[illegible]	[illegible]	2024	2030	5	0.667	保守	助成先	保守・改造修理費	5	¥10,000	¥250,000	¥166,667

設備保守費も各車両仕様番号毎に計上年度で並んでいます。

水素燃料代	2022	燃料	9001	2022	2030	5	0.667	水素	助成先	消耗品費	1	¥0	¥0	¥0
水素燃料代	2023	燃料	9001	2022	2030	5	0.667	水素	助成先	消耗品費	1	¥0	¥0	¥0
水素燃料代	2024	燃料	9001	2022	2030	5	0.667	水素	助成先	消耗品費	1	¥0	¥0	¥0
水素燃料代	2025	燃料	9001	2022	2030	6	0.5	水素	助成先	消耗品費	1	¥0	¥0	¥0
水素燃料代	2026	燃料	9001	2022	2030	6	0.5	水素	助成先	消耗品費	1	¥0	¥0	¥0
水素燃料代	2027	燃料	9001	2022	2030	6	0.5	水素	助成先	消耗品費	30000	¥1,000	¥30,000,000	¥14,730,000
水素燃料代	2028	燃料	9001	2022	2030	7	0.333	水素	助成先	消耗品費	50000	¥800	¥40,000,000	¥13,333,333
水素燃料代	2029	燃料	9001	2022	2030	7	0.333	水素	助成先	消耗品費	[illegible]	¥714	¥50,000,000	¥14,370,000
水素燃料代	2030	燃料	9001	2022	2030	7	0.333	水素	助成先	消耗 ◆水素燃料代		¥556	¥50,000,000	¥4,190,000

読み込みデータに問題が無いことを確認し、転記作業に移ります。

全データを年度毎費目別積算表に転記

◆年度毎積算表_v2.xlsm “年度毎費目別積算“を開き、**年度毎費目別積算表作成・積算用総括表への転記ボタン**を押す

年度毎費目別積算表作成
積算用総括表への転記

注）”計算シート”のボタンを押すとエラーになることがありますのでご注意ください。

電動車等費用積算フォーマット（年度毎積算）

事業者名：

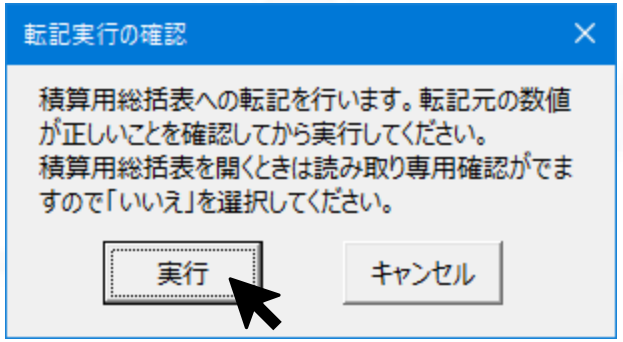
年度毎費目別積算表作成
積算用総括表への転記

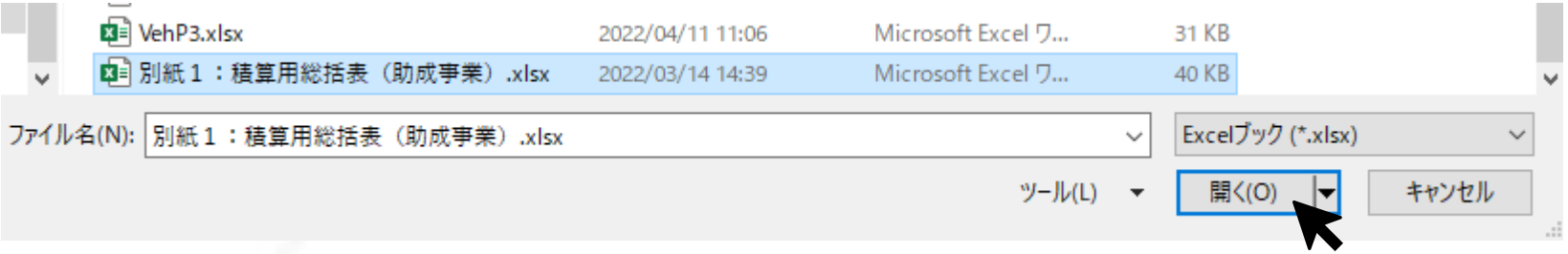
計上年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
土木・建築工事費	¥1,000,000	¥0	¥6,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
機械装置等製作・購入費	¥50,292,400	¥90,584,800	¥533,084,800	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
保守・改造修理費	¥0	¥200,000	¥1,500,000	¥13,900,000	¥4,500,000	¥5,700,000	¥23,800,000	¥16,800,000	¥13,800,000
消耗品費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥30,000,000	¥40,000,000	¥50,000,000	¥50,000,000
外注費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
諸経費	¥0	¥0	¥0	¥16,903,333	¥16,903,333	¥242,813,333	¥235,303,333	¥235,303,333	¥235,303,333
助成対象費用総額	¥51,292,400	¥90,784,800	¥540,584,800	¥30,803,333	¥21,403,333	¥278,513,333	¥299,103,333	¥302,103,333	¥299,103,333
助成額	¥25,000,000	¥42,000,000	¥215,866,000	¥14,601,000	¥8,601,000	¥137,186,000	¥99,367,000	¥97,737,000	¥86,891,000

全期間リストのデータを元に積算用総括表に必要な情報を上記のようにまとめます。

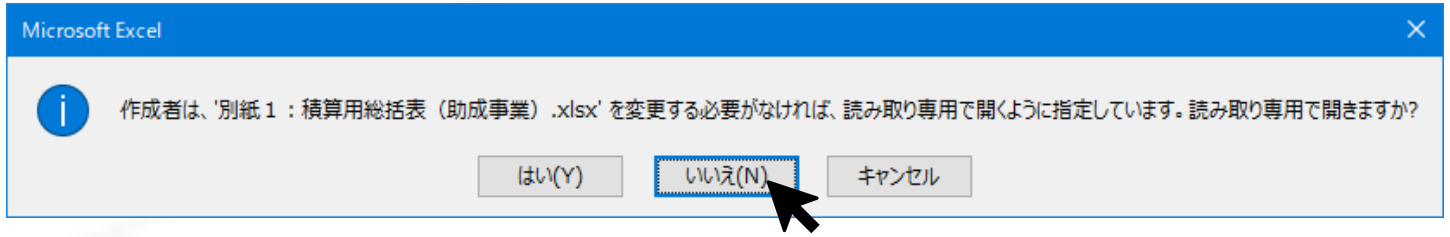
全データを年度毎費目別積算表に転記

◆自動的に以下のウィンドウが表示されるので、**実行**を押す





転記先のファイル「別紙１：積算用総括表（助成事業）.xlsx」を選択



「別紙１：積算用総括表（助成事業）.xlsx」は読み取り専用で開くことの確認をする仕様であり、今回は編集（転記）をするため**いいえを選択**する。

別紙１への転記内容を確認

◆以下のように別紙１に転記されていれば、処理は完了です

助成先総括表

(2) 助成先、研究分担先、分室総括表
提案プロジェクト名
●●●●株式会社

（単位：円）

項目	事業期間全体	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
Ⅰ．機械装置等費	761,162,000	0	51,292,400	90,784,800	540,584,800	13,900,000	4,500,000	5,700,000	23,800,000	16,800,000	13,800,000
1．土木・建築工事費	7,000,000		1,000,000	0	6,000,000	0	0	0	0	0	0
2．機械装置等製作・購入費	673,962,000		50,292,400	90,584,800	533,084,800	0	0	0	0	0	0
3．保守・改造修理費	80,200,000		0	200,000	1,500,000	13,900,000	4,500,000	5,700,000	23,800,000	16,800,000	13,800,000
Ⅱ．労務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1．研究員費	0										
2．補助員費	0										
Ⅲ．その他経費	1,152,529,998	0	0	0	0	16,903,333	16,903,333	272,813,333	275,303,333	285,303,333	285,303,333
1．消耗品費	170,000,000		0	0	0	0	0	30,000,000	40,000,000	50,000,000	50,000,000
2．旅費	0										
3．外注費	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
4．諸経費	982,529,998		0	0	0	16,903,333	16,903,333	242,813,333	235,303,333	235,303,333	235,303,333
Ⅳ．委託費・共同研究費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1．委託費・共同研究費	0										
2．学術機関等に対する共同研究費	0										
合計（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳ）	1,913,691,998	0	51,292,400	90,784,800	540,584,800	30,803,333	21,403,333	278,513,333	299,103,333	302,103,333	299,103,333
＊補助率	－										
＊助成金の額	727,249,000	0	25,000,000	42,000,000	215,866,000	14,601,000	8,601,000	137,186,000	99,367,000	97,737,000	86,891,000

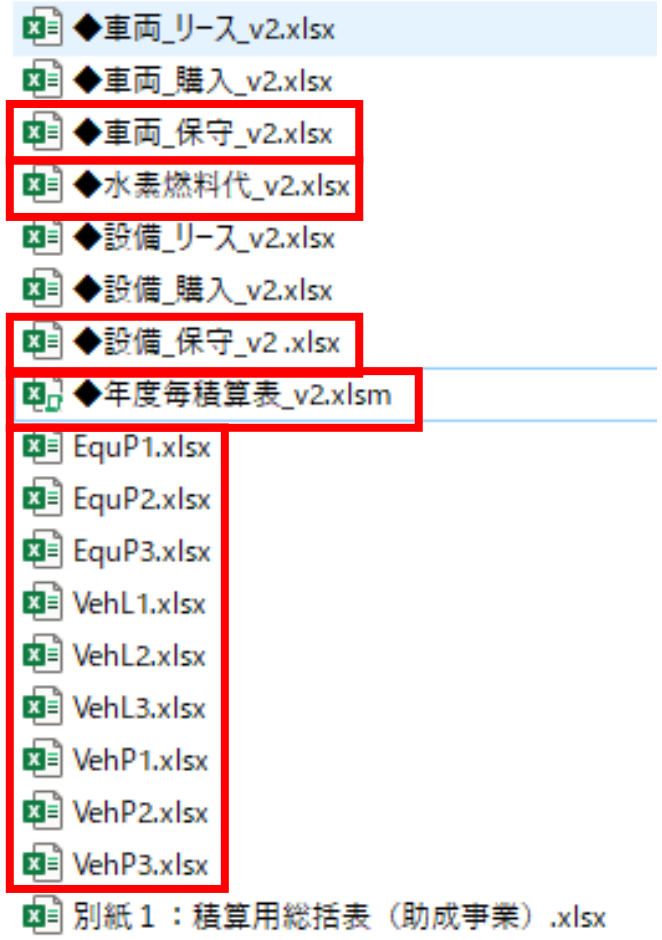
＜＊補助率 ●／● → ○／○＞

※項目毎に「助成対象費用」を記入してください。

①全期間総括表 | ②助成先総括表 | ②-1助成先総括表_電動車等費用除く | ②-2助成先総括表_電動車等費用 | ③委託・共同研究総括表 | ＋

提案時のファイル提出について

- 別添５一式は以下のファイルをまとめてZIP化し、提案書類一式のZIPの中に含めること
  - **全仕様ファイル**
  - **年度毎積算表_v2.xlsm**



もしセキュリティ上マクロを有効化することができない場合は、
全仕様ファイルを手動で作成いただき、NEDO問い合わせ先までご相談ください。